様式３(2015.06改)

作成日　平成　２９年２月１６日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391000185
事業所名	東海橋苑グループホーム東起

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	外出時、散歩時などでの交流、挨拶などして地域との繋がりを作っている。 地域の消防訓練、祭りなどへの参加、近隣の保育園への訪問や園児の来所等がある。地域行事への参加、施設での行事への参加呼びかけ、広報等して、日常的な交流の場を広げている。 地域ボランテイア(回想法、歌、落語、フラダンス等)の参加を得て、利用者との交流がある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	入居者、家族、地域の役員、保険委員、民生委員、いきいき支援センターン、同一法人の小規模多機能事業所との共催で、会議を行っている。 運営の報告、行事報告、地域行事などの収集、等報告、意見の交換、要望等取り入れ、運営に反映している。職員の休憩時間を調整し、必ずフロアーに職員が居るようにするなど、取り組みがある。災害時での対応(施設の利用協力等)に向けて話し合いがもたれている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	区の担当者、市の担当課、いきいき支援センターなどと、日常的に相談、報告、連携がある。 市のリーダー研修、コーチング研修、などの研修会に参加し、事業所へ持ち帰り、研修内容を共有している。 消防署とは、火災訓練などを通じ、防災面での交流がある。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	「東起だより」を毎月発行し、日常の様子、行事等情報共有をしている。 面会時、行事参加時、ケアプラン作成時での面談の中で、意見要望の収集を行い、ケアに反映している。電話等でも行い、随時コミニュケーションをとっている。 年1回程度、家族へのアンケートを行い、意見要望を書面で収集している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	―	―	○	○	○	○	○	○			